

時間や場所にとらわれない“コワーキング”を実現する「Job-Hub」 「在宅ワーク/フリーランスに関する意識調査」

ITに専門特化した人材サービス・アウトソーシングサービスを行う株式会社パソナテック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 吉永隆一、www.pasonatech.co.jp）は、個人が時間や場所にとらわれずに仕事を自由に選択し、ネット上で個人もしくはチームで“コワーキング”（co-working）を実現する「Job-Hub」（ジョブハブ、<http://jobhub.jp/>）を、5月よりサービスを開始いたします。

そしてこの度、現在「Job-Hub」に事前登録をしているコワーカーを対象に「在宅ワーク/フリーランスに関する意識調査」を実施し、380名より回答を回収しました。

「Job-Hub」では、ライフスタイルや価値観の多様化に伴い、新しい働き方として注目される「コワーキング」について、こうした働き方を希望する方々の就労意識や優秀な人材に業務をアウトソーシングする企業の実態を定期的に調査し、誰もが自由に好きな仕事を選択し、一人ひとりの人生設計にあった働き方ができる社会を目指してまいります。

つきましては、調査結果をご高覧の上、ご掲載いただければ幸いです。

「Job-Hub」について

概 要	個人が企業に属することなく、時間や場所にとらわれずに仕事を自由に選択し、個人もしくはチームで働くネット上での「コワーキング」の実現を支援する	
サービス開始	2012年5月	
対象業務	【マイクロタイプ】 記事作成 / データ作成 / データ収集 / アンケート 等 【エキスパートタイプ】 ホームページ制作 / Web デザイン / システム開発 / アプリ開発 等	
U R L	http://jobhub.jp/	
問合わせ	株式会社パソナテック TEL : 03 - 5224 - 5218	新規事業開発室 / 湯田・芳賀 E - Mail : hello@jobhub.jp

報道関係者お問合せ

株式会社パソナグループ 広報室
担当 / 梅原、根本

T E L : 03-6734-0215
E - MAIL : p.kohoshitsu@pasonagroup.co.jp

第1回 Job-Hub アンケート

在宅ワーク/フリーランスに関する調査結果

在宅ワークを見つける経路は・・・

1位「インターネット上」、2位「友人から紹介」、3位「以前の職場からの紹介」

個人事業主/フリーランスの課題は・・・

「どうやって仕事を見つければいいのかわからない」(68.7%)がトップ

昨今、コワーキングやノマドワーキングといった働き方への関心は高まっているものの、仕事の見つけ方、収入の確保、など希望する働き方を満たす環境はまだ整っていないことが今回の調査を通じて明らかになりました。

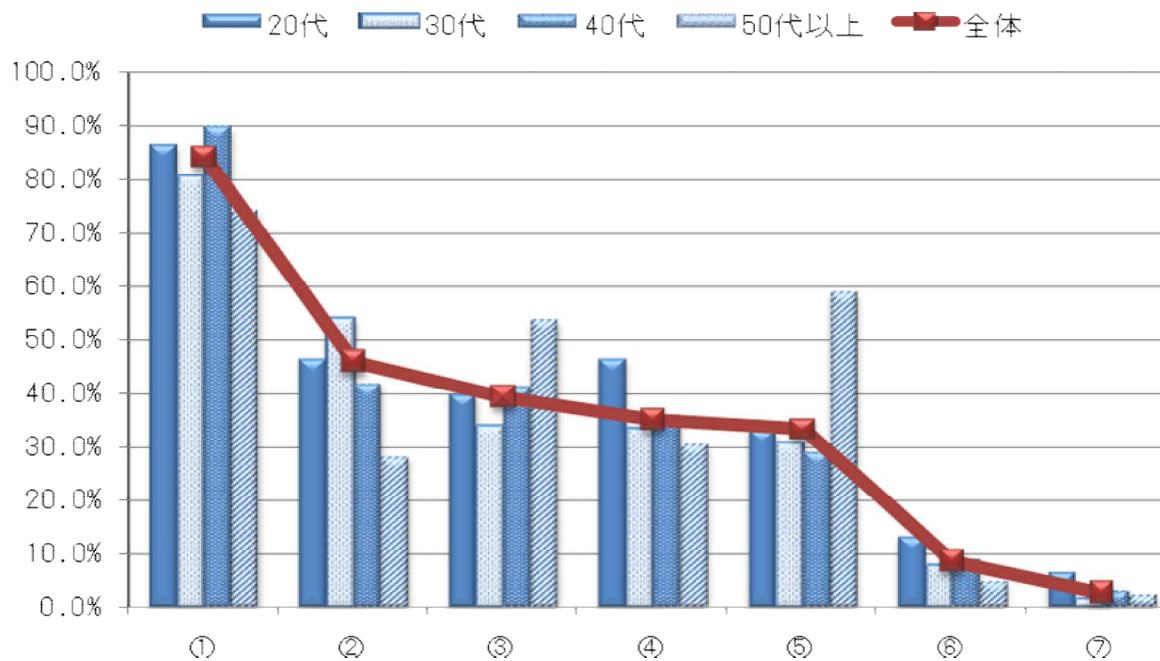
パソナテックでは「Job-Hub」(ジョブハブ)を開始することにより、インターネット上で時間や場所にとらわれずにできる仕事が流通する環境の構築を目指します。また、データ入力や記事作成など、短期間で仕事ができる「マイクロタイプ」、Web制作、システム開発など専門スキルを活かして仕事ができる「エキスパートタイプ」など、複数の業務タイプを準備することで、ワーカーの志向やライフスタイルにあわせて仕事ができる環境を提供いたします。

調査概要

- ・調査対象: Job-Hub プレ登録者のうち在宅ワーク/フリーランスに興味がある方
- ・回収件数: 380件
- ・調査時期: 2012年4月11日～15日
- ・調査手法: インターネット調査

調査結果詳細

Q. 在宅ワーク/フリーランスに関して興味がある理由をおしえてください。(年代別)



	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
全体	84.2%	46.1%	39.5%	35.3%	33.4%	8.7%	2.9%
20代	86.7%	46.7%	40.0%	46.7%	33.3%	13.3%	6.7%
30代	80.7%	54.0%	34.2%	33.5%	31.1%	8.1%	1.9%
40代	90.0%	42.0%	41.3%	36.0%	29.3%	9.3%	3.3%
50代以上	74.4%	28.2%	53.8%	30.8%	59.0%	5.1%	2.6%

【選択肢】

時間や場所に関係なく働くことができるから
 子育て、介護など家庭の事情で通勤して働くことができないから
 副業として収入をえることができるから
 自分の興味のあることを仕事にできるから
 自分の専門性をいかすことができるから
 周囲に働く場所がないから
 その他

凡例

数値

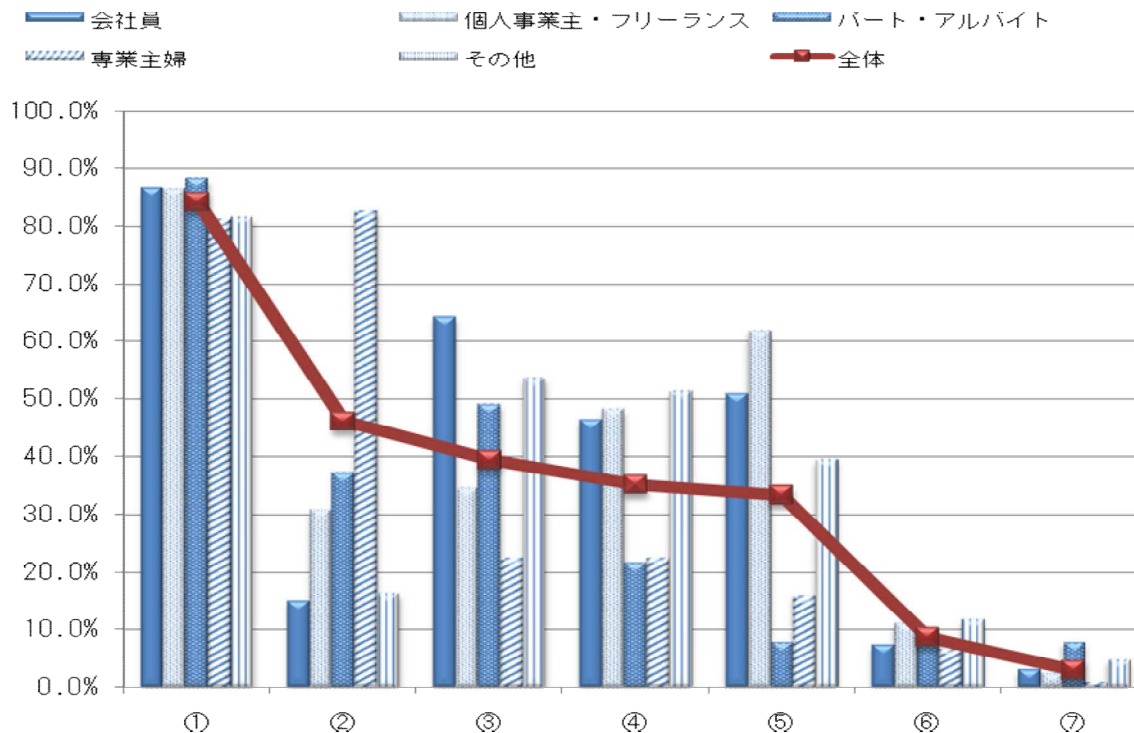
全体平均値より5%以上高い

数値

全体平均値より5%以上低い

在宅ワーク/フリーランスに関して興味がある理由を聞いたところ、「時間や場所に関係なく働くことができるから」(84.2%)、「子育て、介護など家庭の事情で通勤して働くことができないから」(36.1%)、「副業として収入をえることができるから」(34.6%)が上位となりました。年代別にみると、20代では「自分の興味のあることを仕事にできるから」、50代では「自分の専門性をいかすことができるから」が全体平均と比較して高い傾向にあります。

Q. 在宅ワーク/フリーランスに関して興味がある理由をおしえてください。(職業別)



全体	84.2%	46.1%	39.5%	35.3%	33.4%	8.7%	2.9%
会社員	86.6%	14.9%	64.2%	46.3%	50.7%	7.5%	3.0%
個人事業主・フリーランス	86.4%	30.9%	34.6%	48.1%	61.7%	11.1%	2.5%
パート・アルバイト	88.2%	37.3%	49.0%	21.6%	7.8%	9.8%	7.8%
専業主婦	81.2%	82.6%	22.5%	22.5%	15.9%	6.5%	0.7%
その他	81.4%	16.3%	53.5%	51.2%	39.5%	11.6%	4.7%

【選択肢】

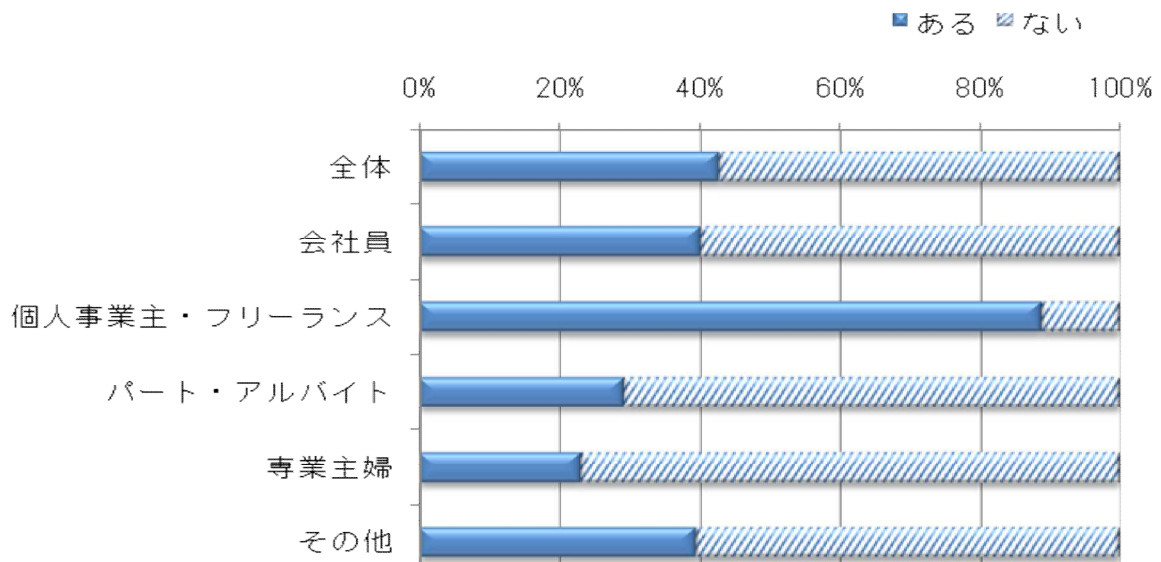
時間や場所に関係なく働くことができるから
 子育て、介護など家庭の事情で通勤して働くことができないから
 副業として収入をえることができるから
 自分の興味のあることを仕事にできるから
 自分の専門性をいかすことができるから
 周囲に働く場所がないから
 その他

凡例 **数値** 全体平均値より 5%以上高い

数値 全体平均値より 5%以上低い

職業別にみると、会社員、個人事業主・フリーランスでは「自分の専門性をいかすことができるから」「自分の興味のあることを仕事にできるから」の項目が、専業主婦では「子育て、介護など家庭の事情で通勤できないから」の項目が、それぞれ全体より高い傾向にありました。このことより、一概に在宅ワーク/フリーランスという形態であっても、おかれている環境や現在の職業によって求めるものがあることがうかがえます。

Q. あなたは個人事業主・フリーランス・在宅ワークの経験がありますか。(職業別)



	ある	ない
全体	42.9%	57.1%
会社員	40.3%	59.7%
個人事業主・フリーランス	88.9%	11.1%
パート・アルバイト	29.4%	70.6%
専業主婦	23.2%	76.8%
その他	39.5%	60.5%

凡例

数値

全体平均値より 5%以上高い

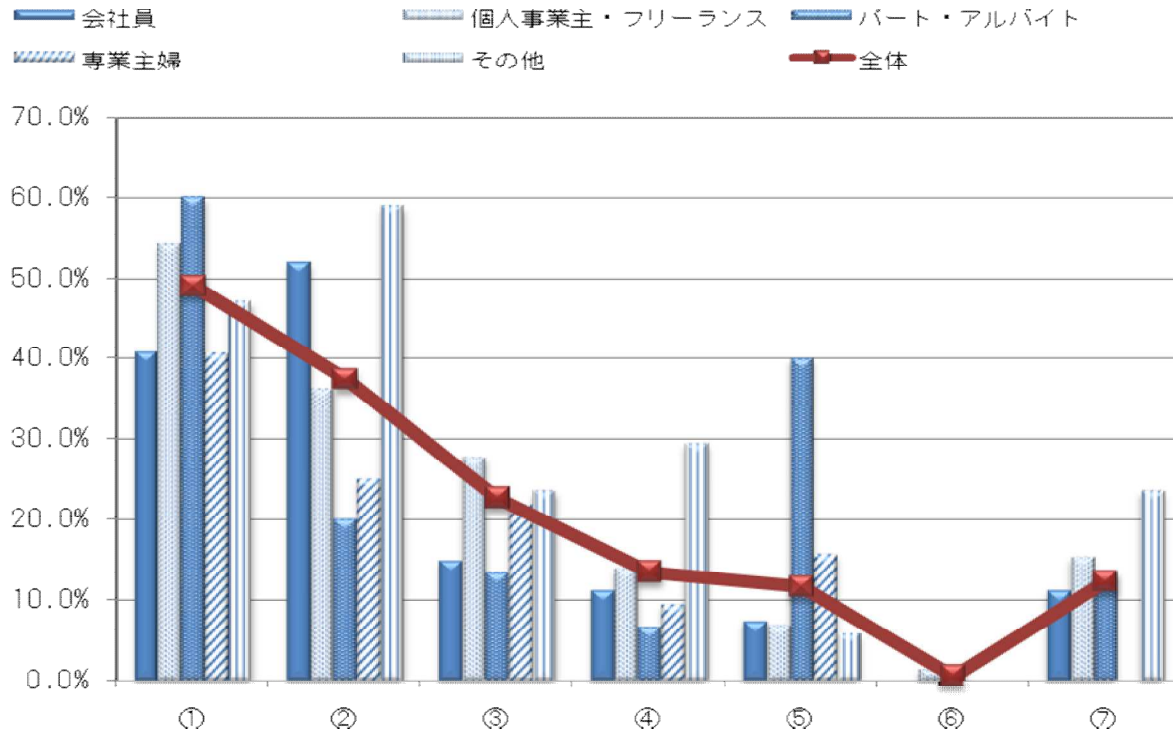
数値

全体平均値より 5%以上低い

実際に在宅ワーク/フリーランスでの経験があるかを聞いたところ、実際に経験が「ある」人は全体の 42.9% でした。年代別にみると、50 代以上では半数以上で経験があり、年齢があがるほど、経験のある人の比率は高くなっています。

Q. 個人事業主・フリーランス・在宅ワークの経験がある方にお聞きします。

どうやってその仕事を見つけましたか。(職業別)



全体	49.1%	37.4%	22.7%	13.5%	11.7%	0.6%	12.3%
会社員	40.7%	51.9%	14.8%	11.1%	7.4%	0.0%	11.1%
個人事業主・フリーランス	54.2%	36.1%	27.8%	13.9%	6.9%	1.4%	15.3%
パート・アルバイト	60.0%	20.0%	13.3%	6.7%	40.0%	0.0%	13.3%
専業主婦	40.6%	25.0%	21.9%	9.4%	15.6%	0.0%	0.0%
その他	47.1%	58.8%	23.5%	29.4%	5.9%	0.0%	23.5%

【選択肢】

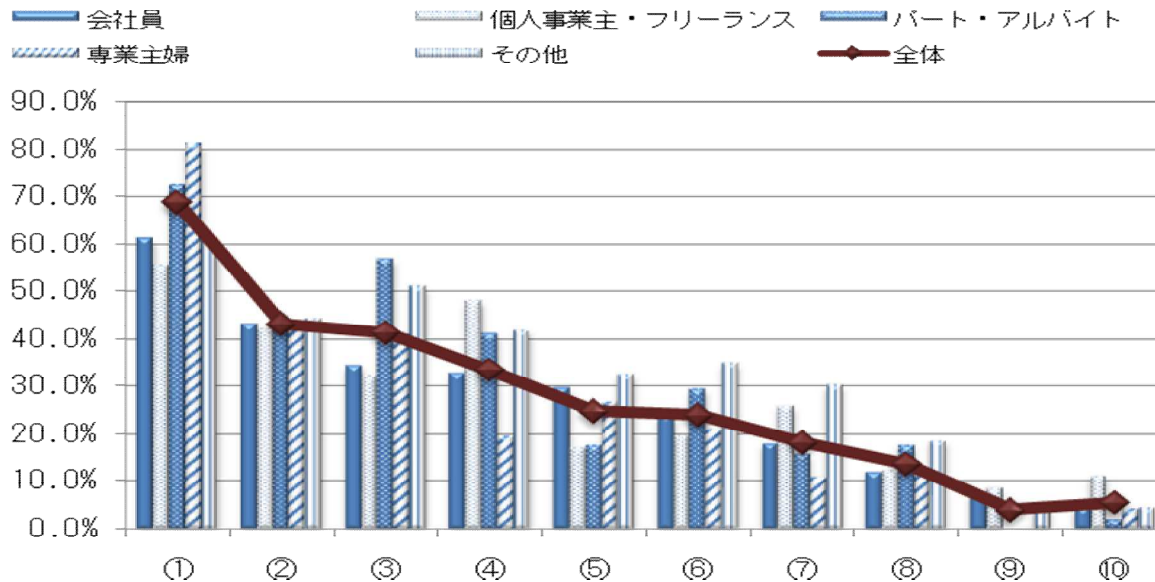
- インターネット上でみつけた
- 友人から紹介された
- 以前の職場から紹介された
- 人材エージェントから紹介された
- 新聞・雑誌などの求人情報でみつけた
- ハローワークで紹介された
- その他

凡例 数値 全体平均値より 5%以上高い

数値 全体平均値より 5%以上低い

在宅ワーク/フリーランスの仕事を見つける経路については、「インターネット上」(49.1%)、「友人から紹介」(37.4%)、「以前の職場からの紹介」(22.7%)が上位となっています。現在個人事業主/フリーランスとして活動している方は「インターネット上」(54.2%)、「以前の職場からの紹介」(27.8%)の比率が高く、会社員では「友人からの紹介」の比率が全体より高い傾向となりました。

Q. 個人事業主・フリーランス・在宅ワークに関して困っていること、課題はありますか。(職業別)



全体	68.7%	43.2%	41.3%	33.4%	24.7%	23.9%	18.2%	13.7%	3.9%	5.5%
会社員	61.2%	43.3%	34.3%	32.8%	29.9%	23.9%	17.9%	11.9%	7.5%	4.5%
個人事業主・フリーランス	55.6%	42.0%	32.1%	48.1%	17.3%	19.8%	25.9%	12.3%	8.6%	11.1%
パート・アルバイト	72.5%	43.1%	56.9%	41.2%	17.6%	29.4%	15.7%	17.6%	0.0%	2.0%
専業主婦	81.2%	43.5%	41.3%	19.6%	26.8%	21.0%	10.9%	12.3%	0.7%	4.3%
その他	60.5%	44.2%	51.2%	41.9%	32.6%	34.9%	30.2%	18.6%	4.7%	4.7%

【選択肢】

- どうやって仕事を見つければいいのかわからない
- 仕事を受注するために、どうやって自分のスキルや実績を表現すればいいのかわからない
- 報酬がきちんと支払われるかが心配だ
- 希望する収入額を満たす量の仕事をするのが難しい
- 見積、請求、契約などの方法がわからない
- 仕事に進め方がわからないとき相談先がない
- 希望する仕事内容がない
- スキルアップをどうしていいかわからない
- 困っていること、課題は特にない
- その他

凡例

数値

全体平均値より15%以上高い

数値

全体平均値より15%以下低い

在宅ワーク/フリーランスにおける課題・困っていることを聞いたところ、「どうやって仕事を見つければいいのかわからない」(68.7%)、「仕事を受注するためにどう自分のスキルを表現したらいいかわからない」(43.2%)、「報酬がきちんと支払われるかが心配だ」(41.3%)が上位となりました。現在の職業別にみると、個人事業主/フリーランスの方は、課題の1位は「どうやって仕事を見つければいいのかわからない」であるのは全体と同じものの、「希望する収入額を満たす量の仕事ができるか心配」「希望する仕事内容がない」の比率がほかの職業よりも高くなっています。